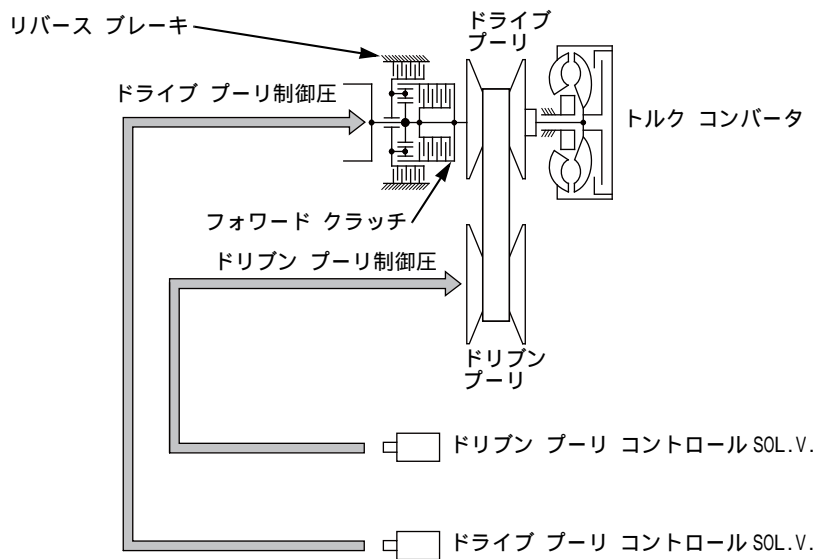


DTC 解説

DTC P1898: ドライブ プーリ コントロール SOL.V. ON 固着、またはドリブン プーリ コントロール SOL.V. OFF 固着

検知原理解説



01_P1890P_SYYB00

ドライブ プーリ コントロール SOL.V. およびドリブン プーリ コントロール SOL.V. は、油圧回路内の油圧の制御を行う。ドライブ プーリ コントロール SOL.V. およびドリブン プーリ コントロール SOL.V. 内のスプールは、PGM-FI ECU により電流値に変換されたデューティ（負荷）出力に応じてバルブを押す。結果、スプールに押されたバルブは、電流値に比例した油圧を開放する。

PGM-FI ECU は、ドライブ プーリ コントロール SOL.V. およびドリブン プーリ コントロール SOL.V. のリニア ソレノイドに流れる電流を測定し、デューティ出力の指令電流と比較した結果の差分をフィードバック制御している。

PGM-FI ECU は適切な変速を行うために、ドライブ / ドリブン プーリ油圧の制御信号を出力する。

インギヤ（駆動力伝達状態）車両停止から走行状態にかけてプーリ比が規定範囲値の場合、PGM-FI ECU はドライブ プーリ コントロール SOL.V. の ON 固着またはドリブン プーリ コントロール SOL.V. の OFF 固着と判定し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・ OBD ステータス

検知頻度	常時
（当該 DTC の）検知順序	なし
検知所要時間	再現テスト手法による
検知手法種別	2D/C(2 連続検知手法)、PGM-FI 警告灯：消灯、D 表示灯：点滅
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

DTC 解説

検知実行条件

条件項目	下限	上限
エンジン回転数 [エンジン回転数]	500rpm	
車速 [車速]		5km/h [*]
	13km/h ^{**}	
アクセル ペダル ポジション	2.7 °	
セレクト レバーのポジション	D	
当該 DTC の検知禁止要求を行う DTC	P0122、P0123、P0222、P0223、P0335、P0339、P0501、P0502、P0606、P0705、P0706、P0716、P0717、P0746、P0751、P0752、P0756、P0757、P0796、P0797、P0962、P0963、P0966、P0967、P0970、P0971、P0973、P0974、P0976、P0977、P1658、P1659、P1683、P1684、P16C0、P1899、P2101、P2118、P2122、P2123、P2127、P2128、P2135、P2138、P2176	

* : 症状 1

** : 症状 2

[] : HDS パラメータ

故障判定基準

次のいずれかの症状に該当する場合。

症状	車両の状態	PGM-FI ECU の検出する情報
1	インギヤ停止	プーリ比が 2 超過、3 未満で 0.4 秒間以上継続
2	走行	プーリ比が 1.8 超過、3 未満

推定故障部位

- ・ ドライブ プーリ コントロール SOL.V. の ON 固着
- ・ ドリブン プーリ コントロール SOL.V. の OFF 固着

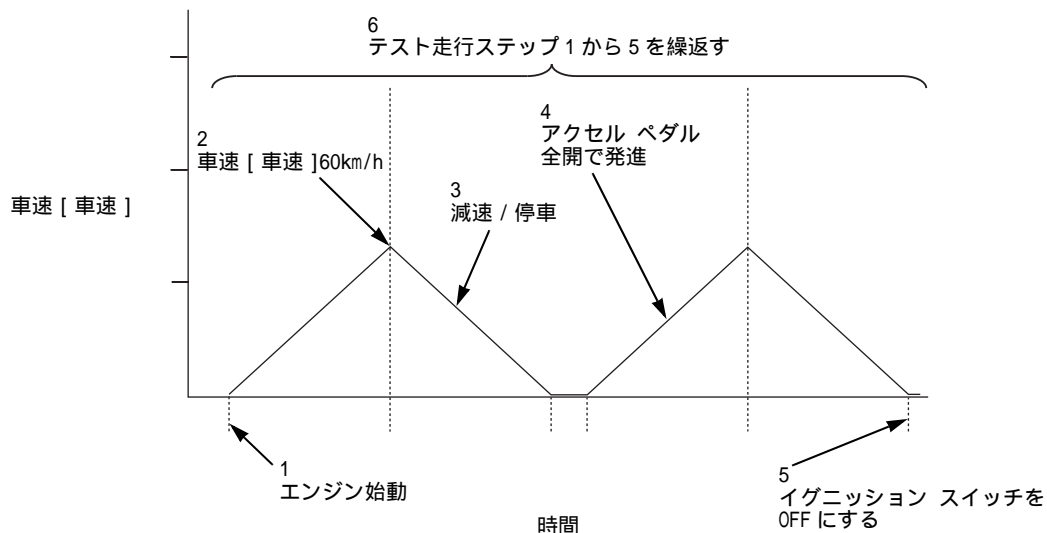
DTC 解説

再現テスト手法

HDS を使用する方法

なし。

実際の代表的テスト走行による方法



01_P0746D_SZWA00

1. エンジンを始動する。
2. 車速 [車速] が 60km/h になるまで走行する。
3. 減速 / 停車する。
4. アクセル ペダルを全開にして発進する。
5. 減速 / 停車しイグニッション スイッチを OFF にする。
6. テスト走行ステップ 1 から 5 を繰り返す。
 - ・ テスト走行を行う際は、法令遵守の上、マナーを守り周囲の状況に即した運転をすること。

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC がストアされる。次回の D/C において同一の故障が検知 (2 連続検知) されると PGM-FI 警告灯が点灯することなく、D 表示灯が点滅し、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しにより D 表示灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。